くすのき



令 和 3 年 度 千葉市立山王中学校 学校だより10号 令和4年2月15日(火)

春を迎えて

細川 義文

まだまだ厳しい寒さが続いておりますが、暦の上では春を迎え、暖かい日差しなど麗らかな日和を期待したいところです。校内の草木に目を向けると、こぶしの木の芽が毛に包まれて越冬していたり、菜の花が黄色い花をたくさんつけていたりと、春の訪れを感じさせるものがあちらこちらに現れるようになってきました。あともう少ししたら桜



の木に蕾が見え始め、ふくらみ、花が咲いたかと思ったらあっという間に葉桜になり、若葉から青葉へと変化していくのが見られるようになるのかと思うと、いつもながら悠久な自然の営みには驚かされるばかりです。また、時の移ろいの速さにも驚かされます。

学校だより「くすのき」は毎月15日前後での発行をしてまいりました。そのため、3年生の保護者の皆様にとっては、本号が最終となります。前任の滝口健二校長より長い間ご覧いただきましてありがとうございました。お子様の中学校生活を見守っていらっしゃった3年間を振り返って、どのようなことをお考えになるでしょうか。きっとあっという間だったとお感じになるのではないでしょうか。現在、公立高校入試を控えている3年生が自分の進路実現のために努力している姿を多く見かけます。卒業式まで残り24日、そのうち公立高校を受験する生徒が登校するのは残り13日となりました。残り少ない日数ですが、最後まで「豊かな感性をもち、心身ともに健康で、自ら学び自律できる生徒」を目指して努力し、立派な姿で卒業式を迎えてほしいと思います。我々教職員一同、微力ながら力を尽くしていきたいと思います。

先月末から今月初めにかけて、山王中学校では新型コロナウイルス感染症対策のため、2クラスの学級閉鎖を行わざるを得ない状況になりました。現在は学級閉鎖等の措置はとっておりませんが、全国的に見てもまだまだ新型コロナウイルス感染者が増加している状況です。学校ではマスクの着用、手指消毒、活動場所の換気、一定の距離をとった活動等、引き続き感染症対策をとってまいります。ご家庭でも今一度、感染症対策についてお子様とお話しいただきますようお願いいたします。